

行 政 報 告

第 3 回町議会定例会にあたり行政報告を申し上げます。

はじめに、財政関係について申し上げます。

本年度の普通交付税交付額は、7月25日に決定されました。

普通交付税の算定結果は、基準財政需要額 2 8 億 5, 0 0 8 万 5 千円から基準財政収入額 5 億 5, 2 5 3 万 7 千円、調整額 2 2 5 万 9 千円を控除した 2 2 億 9, 5 2 8 万 9 千円が交付額となり、前年度と比較し、3.94 パーセント、9, 4 0 9 万 6 千円の減額となりました。

また、地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき、平成26年度に公表する健全化判断比率及び資金不足比率の報告を予定いたしております。

次に、北海道新幹線関係について申し上げます。

北海道新幹線新青森・新函館北斗間の建設工事は、平成27年度末の開業まで、およそ1年半となりますが、工事は順調に進められており、路盤は完成し、軌道も99%が完成し、あとは電気工事が完了次第、年内には車両の試運転を行う予定となっております。

一方、北海道新幹線新函館北斗・札幌間の建設工事では、トンネル工事の準備が着々と進められておりますが、当町におけるトンネル掘削工事に伴う約265万立方メートルの発生土の受入先は、町広報紙と町ホームページにより8月末まで公募いたしましたが、町有地の候補地と併せて、約281万立方メートルの推定土量を確保いたしました。

これらの候補地は、鉄道・運輸機構に引継ぎ、順次現地調査がされ、選定予定となっております。

また、北海道新幹線新函館北斗・札幌間の工期短縮は、現在5年間の短縮を目指し検討されておりますが、8月には沿線自治体で構成する北

海道新幹線建設促進関係自治体連絡協議会の中央要望に参加し、国土交通省や関係国会議員等に対し、工期短縮などを強く訴えてまいりました。

今後も鉄道・運輸機構をはじめ、関係機関と密接な協議を行いながら、「新幹線を核としたまちづくり」を継続して進めてまいります。

次に、企業誘致関係について申し上げます。

北海道新幹線関連のトンネル支保工や高架橋の基礎杭に使用する鉄筋カゴなどを製作する、株式会社鉄建・株式会社アールシーシーサンコー・株式会社マシノの3社提携により、富野旧苗畑の町有地に建設しておりました鋼材加工工場は、9月17日には竣工式を迎える運びとなり、現在、工作機械等の搬入・設置等の作業が急ピッチで進められております。

今後も、企業立地は、雇用の促進や地域の活性化に資するものであり、町としても可能な限り、支援協力をしてまいります。

次に、社会保障・税番号制度関係について申し上げます。

行政の効率化や利便性の向上を目的に、平成27年10月から国民一人一人に12桁の個人番号が通知され、平成28年1月から社会保障・税・災害対策の行政手続で利用が開始されます。

国は、国庫補助事業により、個人番号導入による全国の自治体の既存システム改修を図ることとなりましたので、当町の各種システム改修経費について、本定例会に補正予算を提案いたしております。

次に、予防接種について申し上げます。

これまで任意接種でありました乳幼児を対象とした水痘予防接種と高齢者を対象とした成人用肺炎球菌予防接種が、本年10月から定期予防接種に位置づけられます。

今年度の対象者には、個別に接種勧奨通知をするとともに、水痘予防接種費用の全額、成人用肺炎球菌ワクチン接種費用の一部を補助し、実施してまいります。

なお、これらに係る費用について、本定例会に補正予算を提案いたしております。

次に、農業関係について申し上げます。

家畜の主たる飼料作物の牧草は、8月15日現在の生育状況調査では、連日の降雨により、2番草収穫作業が遅れておりますが、サイレージ用とうもろこしの生育は、概ね平年並みに推移しております。

生乳生産量は1月から7月末日まで約6,099トンを出荷し、前年に比べ265トンの減、乳代は、約5億200万円で前年に比べ600万円の減となっております。

黒毛和牛の1月から7月までの販売頭数は175頭、販売金額は約8,874万円となっており、前年同期と比較して販売頭数は17頭の増となり、販売金額では約1,723万円の増となっております。

次に、漁業関係について申し上げます。

漁業関係全体の1月から7月末までの水揚げ実績は、約32億円と前年同期と比較し、約7億円ほど増加しております。

このうち、ホタテ貝の生産量は1万3,304トンで前年同期と比較し、約1,177トン増加しており、水揚げ実績では、約7億4千万円の増となっております。

ホタテ貝養殖漁業における地場採苗の状況は、6月から投入した採苗機に昨年同様、多くのホタテ貝種苗が付着しているのが確認されております。しかし、付着したばかりの種苗は、最も弱い時期でもあり、慎重な取り扱いが必要となりますので、函館水産試験場等関係機関と連携を図り、生育動向を注視してまいります。

北海道が事業主体となり、水産物供給基盤機能保全事業で行う老朽化した静狩漁港旧中央埠頭等の機能保全工事は、今年度も順調に工事が施工されており、平成28年度中の完成予定となっております。また、同事業で長万部漁港内の南防波堤及び防砂堤新設工事も同時に施工されております。

マツカワの資源増大事業は、今年度も3万5千尾の放流を実施いたしました。

近年、噴火湾海域で大量発生しているザラボヤ等の付着物は、今年も7月頃から長万部町海域でホタテ貝養殖桁へ付着しているのが確認されておりますが、付着時期及び付着量も例年並みとなっております。

次に、林業関係について申し上げます。

町有林一般造林事業地拵・植栽事業3.0ヘクタールは5月30日に完了しており、さらに秋植分3.05ヘクタールを予定しております。

町有林一般造林事業の下刈事業の豊津地区4.0ヘクタール及び共立地区5.0ヘクタール、静狩地区8.0ヘクタールは、8月12日に完了しております。

また、森林農地整備センター分収造林事業の下刈事業は、豊津地区29.02ヘクタールを、8月29日に完了しております。

森林整備加速化・林業再生事業の対象事業として進めている多目的活動センター（仮称）新築工事は、11月20日竣工予定で順調に進捗しており、8月29日に開催した第8回建設計画協議会では、施設外装色や広く公募していた施設名称等を協議決定し、本協議会を終了しております。

また、同事業で行う林業専用道平里線開設事業は、6月17日に着手しております。

道営事業で進めている森林基幹道豊津・黒岩線の林道整備事業は、6月26日に着手しております。

次に、商工観光関係について申し上げます。

本町の商工観光振興の一環として実施されております「おしゃまんべ毛がにまつり」は、天候にも恵まれ、町内はもとより、町外からのバスツアーなどの来場者も多く、大変な賑わいとなりました。

特に、前浜毛がにの格安販売や「かにめしサミット」の数量限定販売、さらに会場内の大鍋でゆで上げる「浜ゆで毛がに販売」には長蛇の列となり好評でありました。

販売用毛がにの数量確保は、関係機関と検討を重ね、毛がに格安販売を日曜日のみとすることで、十分な販売数量を確保することができました。

長万部駅舎内に設置されております観光案内所では、長万部町を訪れる多くの観光客のみなさんへの町内観光地の情報提供、長万部温泉、二股ラジウム温泉の案内、飲食店や商店の紹介等、積極的な観光アピールを行うとともに特産品の販売を行っております。

合宿誘致事業は、長万部温泉利用協同組合が積極的に誘致活動に取り組まれており、夏休み期間を中心に、中学・高校・大学の約90の団体が、剣道・柔道・バスケットボール・弓道など多種目にわたり合宿を行い、延べ3千人以上の方が宿泊されました。

次に、建設事業について申し上げます。

建築事業では、単独事業で実施した町営住宅南部（第3・第5）団地屋根葺替工事は、7月7日に完成しております。

その他、町営住宅の修繕工事は、計画的に実施しておりますが、今年度は、例年と比較して退去される方が多いため、退去後の修繕費が嵩み、予算に不足が生じる見込みのため、本定例会に補正予算を提案いたしております。

土木事業では、単独事業の町道旭浜線排水管整備工事は、9月10日までの工期で施工中であります。

その他、町道補修工事等は、計画的に実施しておりますが、冬期における凍上の影響により、新開・南栄地区の町道の道路側溝が傾き、沿道の方の出入りの支障となっており、早急に補修が必要となりましたので、その補修費について、本定例会に補正予算を提案いたしております。

また、8月10日から11日にかけての台風11号の豪雨により、町道豊津二号線の路肩法面の一部が流出しましたので、その補修費についても、本定例会に補正予算を提案いたしております。

次に、公園事業では、国の社会資本整備総合交付金事業を活用し実施した新開公園遊具外設置工事は、8月18日に完成し、単独事業のとみの森遊歩道手すり設置工事は、9月30日までの工期で施工中であります。

次に、公共下水道事業について申し上げます。

終末処理場長寿命化計画に基づく更新工事は、平成27年3月31日の工期で施工中であります。

次に、ガス事業について申し上げます。

ガス本支管改良工事の本町1号線工区は、6月30日に完了しております。

長万部線工区と元町1号線工区は、それぞれ12月15日の工期で施工中であります。

また、未利用分の天然ガスの有効利用として検討していた天然ガスコージェネレーション設置事業は、起債等の財源の目途がつきましたので、一般会計の追加事業として、本定例会に補正予算を提案いたしております。

次に、水道事業について申し上げます。

静狩配水池修繕工事は、10月31日の工期で施工中であります。

次に、町立病院の診療について申し上げます。

函館の吉田眼科病院による眼科外来は、８月より派遣医師の確保が難しくなったことにより、毎月第４水曜日の月１回の診療となりました。

町民のみなさんには、ご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

また、１０月より病院事業の体制強化を図るため、新たに診療科目に麻酔科を設置し、痛みの緩和治療（ペインクリニック）を行うことから、本定例会に係る条例の一部改正を提案いたしております。

次に、消防関係について申し上げます。

消防救急デジタル無線システム整備工事の進捗状況は、無線機器の製作設定、サイレン遠隔吹鳴装置増設箇所の杭打ち、北海道総合通信局への無線免許申請、北海道電力への受電申請等を行い、平成２７年３月の工事完了に向けて工程どおり進んでおります。

また、総務省消防庁より無償貸与される救助資機材搭載型消防ポンプ自動車は、１１月に配車予定であります。

なお、無線整備及び自動車配車に伴い、本定例会に補正予算を提案いたしております。

８月２日、消防団や社会を明るくする運動推進委員会の協力のもと、町民への防火意識の高揚と応急処置等の普及を図るため、消防本部前で体験型のイベント「おしゃまんべ消防フェス２０１４」を開催したところ、約２５０名の方々が参加されました。

今後も防火や救急講習会等を実施し、火災予防の啓発や応急処置の普及を図ってまいります。

終わりに、本定例会に提案した議件は、条例の一部改正や規約の変更、各会計補正予算、各会計決算認定、長万部町教育委員会委員の任命など１７件となっております。

議案上程の都度、担当説明員から説明させますので、よろしくご審議くださるようお願い申し上げます、行政報告を終わります。